

第38回 船橋市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時：平成30年10月26日（金）

15:00～15:30

場 所：船橋市役所9階 第1会議室

出 席 者：別添名簿参照

事務局	事務局連絡
	1. 開 会
	2. 議事及び報告
議 長	それでは、議事の1つめと致しまして、「平成30年度公共交通不便地域解消事業の実施状況について」、事務局からご説明願います。
事務局	<事務局より説明>【資料1】
議 長	ただいまの事務局の説明について、ご質問ご意見があればお願い致します。
委 員	はい、議長。
議 長	はい、どうぞ。
委 員	いつも、お世話になっております。先程ご説明があった述べ乗り残し人数については、一日あたり2.5人ということです。乗り残しを少なくするために、従来からマイクロバスでの運行についてお話をしているが、その状況について、ご説明頂きたい。
議 長	事務局、お願いします。
事務局	田喜野井地区の乗り残し対策については、運行するバスの中でも乗りやすい便がございますので、そちらになるべく利用を傾けてもらうように、車内に掲示したりして周知しているところです。それに合わせてと言いますか、今、待避所のようなものを整備しようとしています。このことによって、マイクロバスというよりは小型バスでの運行が可能かというところについては、今後、関係機関と協議していくということで考えております。
議 長	委員。
委 員	ありがとうございました。今一つお聞きしたいのですけれども、小型バスで運用するという形を取った場合、拡幅というものが必要だと聞いたのですが、この拡幅

	<p>についての状況というのは、どのような状況でしょうか。無理なのか、それとも先送りになるのか、そういうところを教えてください。</p>
議 長	<p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>小型バスで運行できる条件とすると、やはり、すれ違いというところがございます。現況の道路は、ご存じのようになり狭いところがございます。全体的な拡幅というのはまず無理な話でございます。今、その待避所のようなものを整備したとしても、上手く機能し小型バスでの運行が可能かということについては、整備が完了したところで、関係機関と協議していきたいと思っております。</p>
議 長	<p>委員。</p>
委 員	<p>はい、わかりました。どうもありがとうございました。</p>
委 員	<p>はい。</p>
議 長	<p>はい、どうぞ。</p>
委 員	<p>要するに、この乗り残し人数は一日平均すると2.5人、約3人になってしまうのですけれども、それは、ある特定の時間なのでしょうか。通勤時間帯か何かに、この乗り残しが集中しているのでしょうか。述べ464人ということなので、そういうふうに理解していいのでしょうか。</p>
議 長	<p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>乗り残しの時間帯については、特定できないところがあるのですが、やはり朝、晩というところで多く出ております。これについての対策として、予備車両を続行便として使い、2台で運行しております。しかし、それでも乗り残しが発生する時間では、乗り残しが起こらない時間帯へ、利用者に移行してもらうよう、車内へ掲示を行っているという状態でございます。</p>
議 長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>他は、いかがでしょうか。</p> <p>それでは、お諮り致します。平成30年度公共交通不便地域解消事業の実施状況について、ただいまの事務局の報告及び予算要求について、ご異議ございませんでしょうか。</p> <p><異議なし></p>

	<p>ありがとうございます。異議なしとさせていただきます。平成31年度の八木が谷線及び田喜野井線の2地区における、運行経費に対する不足分を予算要求して参ります。</p> <p>続きまして、次の議題でございます、二和グリーンハイツ線について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<事務局より説明>
議長	<p>ただいまの説明につきましてご質問ご意見がございますでしょうか。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>試験運行の実績値を見ると、先ほど八木が谷線や丸山循環線、田喜野井線の実績が50%を上回るということは、大変なことだなと思いました。</p> <p>当初の収支率は19.8%ですが、平成29年の4月に改善策を講じてからは28.9%と、約29%まで上がっています。これ以上は、もう上がる見込みが全くないという判断について、地元も理解をしているのでしょうか。</p>
議長	事務局、お願いします。
事務局	<p>こちらにつきましては、委員の仰るように、当初、収支率が19.8%であったものが、改善策を検討することで28.9%まで上がったという経緯がございます。この収支率を向上させるにあたって、改善点としては、バス停の増設であるとか、運賃の値下げ、あるいは電車の時間にバスの時刻を合わせるなどということを行いました。こういった検討を実施した上で、更に収支率を改善していくということは、非常に難しい状況だと考えております。地元の方からも、数度にわたり更なる改善点のお話があったのですが、これについては基本的に難しいものであり、収支率を大きく押し上げるところにない、という説明をさせて頂いております。</p>
議長	委員。
委員	<p>基本的には、やはり、市民の税金を使った対策ですから、基本方針というのはやっぱり守っていかなければならないと思うのですが、少なくとも資料によれば、一日平均129人、130人近い利用者がいるとなっています。この方たちへの対策は、行政としては、現段階では全く考えられないということなののでしょうか。</p>
議長	事務局、お願いします。
事務局	<p>代替案といたしましては、高齢者支援協力バスという、65歳以上の高齢者を対象とした移動の支援を本市で行っております。この事業の中で、水曜日、金曜日と</p>

	<p>限られておりますが二和向台駅まで運行しているものがございます。このバスを、65歳以上の高齢者の足として利用して頂ければと思っております。更なる二和グリーンハイツへの増便が図れないかについても、現在検討を行っています。</p>
議長	<p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>そうすると、高齢者支援協力バスですから、あくまでも高齢者を対象とした施策ですよね。これを、一般の人も対象にしたようなバスとして検討できる余地というのはあるのでしょうか。</p>
議長	<p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>一般者の利用ができるバスというのが、本当は一番利用が多いと思うのですが、やはり、市としては、一番困っているのは高齢者の方であるだろうと考えており、この事業におけるバスの増便を、なるべく考えていきたいと思っております。公共交通不便地域については、全国で色々な施策が打ち出されていることから、全国的な事例を色々組み合わせ、これ以外の事業にあっても、研究等行ってまいりたいと考えております。</p>
議長	<p>はい、委員。</p>
委員	<p>そうしますと、今後研究を重ねた中で、良い知恵、良い方法が浮ぶことがあれば、対応策というのは、行政としても考えていくということはあるわけですね。</p>
議長	<p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>対応策についても、各自治体で色々な施策が成されております。その良いところ取りが出来るのかどうか、色々な関係する機関ともお話しさせて頂いて、検討していきたいと思っております。</p>
議長	<p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>我々自治会としては、とにかく、数が少ないとは言っても、一日約130人の利用者がある、そういうふうなものというのは、市民に対する公平性を考えたとしても、やはり行政も念頭に入れ、今後とも、何か良い方法が無いか考えて頂きたいと思えます。基本的に、今説明を受けた範囲の中では、私もやむを得ないというふうに思います、思いますけれども、一日約130人、年間約50,000人近い人たちが困る、こういうことについては、なんとか対策を講じるような方向で、住民の皆さんとよく話し合い、良い策があるかどうか今後もお考え頂けると理解してよいでしょうか。</p>

議 長	事務局、お願いします。
事務局	<p>良い施策については、我々の中でだけでは分からないところもあると思うので、色々な関係する機関とも連絡を取りながら、果たしてできるものかどうか、研究していきたいと思っております。</p>
議 長	<p>よろしいでしょうか。 他に、何かございますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか、それでは、二和グリーンハイツ線につきましては、試験運行において一度延長を行い、また、改善案の検討についても行ってまいりましたが、残念ながら、継続するには難しい状況にあるということでございます。そしてまた、今、委員からもお話しがありましたとおり、二和グリーンハイツ線が廃止となっても、引き続き、他の自治体の例などを研究しながら、これまでとは違う良い方法が見つかれば、また、今後協議会の中で考えていくというご意見がございました。これらを踏まえた上で、ただいま事務局から提案がありました、二和グリーンハイツ線につきましては運行を再開しないものとして、関東運輸局への路線廃止の申請を行うことで、ご異議はございませんでしょうか。</p> <p><異議なし></p> <p>それでは、ご異議のないものと、認めさせていただきます。 これをもちまして、二和グリーンハイツ線につきましては、関東運輸局への路線廃止の申請を行うことと致します。</p> <p>最後に、その他に進めさせていただきます。今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願い致します。</p>
事務局	<事務局より説明>
議 長	<p>はい、ありがとうございます。それでは、この他になにかございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、これで、第38回船橋市地域公共交通活性化協議会を閉会致します。本日はお忙しいところ、ありがとうございました。</p>